

多高通信

第200号 令和5年6月26日発行



さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

県総体を終えて

各部からのメッセージ!

6月3日から6日を主日程として県総体が行われました。大会の感想や3年間の振り返りなど、3年生の思いをお届けします。

弓道部

■3年6組 勝又 あゆみ(利府中出身)

私達は、男女共に東北大会出場を目標に日々練習に励んできました。これまで、練習試合では常に良い結果を残すことができていたにも関わらず、大会では力を発揮できず、辛い思いをしてきました。今回の県総体では、男子団体7位、女子団体4位という結果を残すことができました。それでも、正直なところこの結果に満足している人はいなく、チーム一丸となってもっと強くなりたいと思います。そして、個人2位で東北大会インターハイへの出場権を得た選手には、自分を信じ、胸を張ってメンバーを引っ張って欲しいです。



サッカー部

■3年2組 成田 溪人(塩釜一中出身)

私達は、ベスト8を目標に日々練習に取り組みしてきました。結果は三回戦で東北高校と対戦し2-1で勝利し、目標のベスト8は達成しました。次の対戦相手は昨年の総体で敗戦した仙台育英でした。今回は、リベンジする気持ちで試合に臨みました。結果は2-1で勝利し、多

賀城高校のサッカー部史上初めてとなるベスト4へ進出することができました。その後の試合では、準決勝で東北生活文化学園高校、東北大会代表決定戦では聖和学園高校に敗れてしまい、東北大会には駒を進めることができませんでした。しかし、ここまで勝ち進むことができたのは、皆さんの応援のおかげです。秋には3年生にとって最後の選手権大会があるので、上の舞台を目指して練習の質を高めていきたいと考えています。後輩達には、お互い切磋琢磨し強くなっていく力があると感じていますので、さらに強い多賀城を作りたいと思います。



男子バドミントン部

■3年3組 大友 柊和(東仙台中出身)

3年間の部活動を振り返ると、長いようであつという間だったと感じます。先輩達からバトンを受け取り、不安から始まったあの日から一年が過ぎ、主将として練習の質を向上させ、コミュニケーションを意識して日々の部活動に取り組みました。仲間や顧問の先生に支えられ、最高の環境でプレーすることができました。あと一歩のところまでベスト8を逃し、悔しい思いをしましたが、後輩達には、さらに実力をつけてもらいたい上を目指して努力して欲しいです!



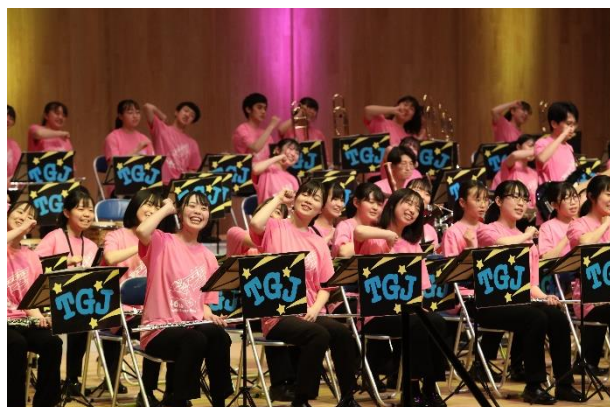
最後の夏へ…決意表明!

吹奏楽部

■3年3組 入間川 ゆめ(東仙台中出身)

私たち吹奏楽部は、現在93名で「全国大会」に出場し金賞を受賞すること「感動する演奏をお客様に届

けること」を目標として活動しています。5月に行われた第46回演奏会では、約2000名のお客様にお越しいただき、大成功となりました。本当に感謝しております。ここからはコンクールに気持ちを切り替え、先輩方が残してくださった効果的で時短できる練習方法を、さらに良いものへ進化させながら、今年こそ全国大会出場を成し遂げたいと思っています。このメンバーで音楽ができる最後の日まで部員全員で走り抜けていきます。応援よろしくお願いたします。



軽音楽部

■3年5組 長濱 樹(塩釜一中出身)

7月16日に行われる宮城県高等学校校対抗バンド合戦に「Curriosity」というバンド名で出場します。顧問の先生やGOBの先輩方、家族などの活動を支えてくださっている多くの方々への感謝を忘れず、残り少ない時間の中でやれることを全てやった上で大会に向かいたいです。そして、共に高め合ってきた同期のバンドのためにも、多賀城高校代表として恥じないよう全力で演奏していきます。



野球部

■3年1組 佐藤 匠(松島中出身)

私達は、7月7日から始まる全国高等学校野球選手権大会に出場します。春の大会では、ベスト8進出をか



けた試合で仙台一高に敗れ、ベスト16という結果でした。夏の大会では春の大会で達成することができなかったベスト8以上を目標に頑張ります。今まで支えてくれた家族、応援してくださる先輩方や先生方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、チーム一丸となって一戦必勝で戦い抜きます。

災害科学科

自然災害共同研究

「洞爺湖有珠山巡検」参加!

5月22日(月)〜24日(水)に本校災害科学科2年生3名(佐藤悠真・武山海瑠 本田大晟)がSSH事業の「自然災害共同研究 洞爺湖有珠山巡検」に参加しました。実習初日は、まず北海道室蘭栄高等学校においてスライド資料を使いながら有珠山噴火の歴史や実地調査にあつたての基本的な調査手法について学びました。

続く実習2日目には、北海道室蘭栄高等学校の1年生と共同でユネスコ世界ジオパークにも認定されている洞爺湖有珠山ジオパークにおいて実習を行い、専門家の指導のもとで火山噴火の痕跡の踏査やクリノメーターを活用した断層の調査などを実施しました。

実習3日目には、室蘭工業大学の安居准教授指導のもとで大腸菌からDNAを抽出する実験を行い、微生物物についての理解を深めたほか、登別温泉の地獄谷において関係者のみ立ち入ることのできる場所での特別に踏査させていただきました。



この巡検を通して、自然災害の実態について理解を深めることができました。